

集会案内

日曜日

礼拝 1:45pm-2:45pm

教会住所

c/o Grace Hills Church
24521 Moulton Pkwy
Aliso Viejo, CA 92637
中庭の小さいチャペル

地図



ホームページ

www.irvinenihongokyokai.org

榑原宣行牧師

電話(714)827-6244

Eメール: nobu@occc.org

杉村宰牧師

電話 (714) 234-4778

Eメール: sugimura1950@gmail.com

◎石叫 ■

「まさか」

人生には三つの「まさか」があるとされる。上り坂、下り坂、そして「まさか」である。その「まさか」が、主イエスの弟子ペテロの上に起きている。ゲッセマネという祈りの場に行く途中のイエスとペテロの会話から見てみよう。

主は弟子たちに言われた、「今夜、あなたがたは皆わたしにますますくである。『わたしは羊飼いを打つ。そして、羊の群れは散らされるであらう』と、書いてあるからである...」。すると、ペテロは主に答えて言った、「たと、みんなの者があなたにつまずいても、わたしは決してつまずきませぬ」。イエスは言われた、「よくあなたに言うておく。今夜、鶏が鳴く前に、あなたは三度わたしを知らないと言うであらう」。ペテロは言った、「たといあなたと一緒に死なねばならなくなっても、あなたを知らないなどは、決して申しません」。弟子たちもみな同じように言った（マタイ一六・31、35）。ここで、「羊飼いを打つとか、羊の群れは散らされる」とあるのは、主が捕えられることによつて、弟子たちや主を信じた者たちが主を捨てて逃げ去るといふ預言者ゼカリヤからの引用である。

ここでペテロは「決して」という言葉を二回繰り返して言っている。海の男の言葉であり、二言はない。ところが、彼は預言通り主を見捨てて逃げたばかりか、大祭司の庭に入つて主が裁かれる様子を伺っていた時、周りの人々から「あなたもイエスと一緒にだつた」と言われると、言下にそれを否定した。しかも三度！その後、ペテロは主のお言葉を思い起こして激しく泣いている。「まさか」が彼の身に現実となつたのである。三年半の間、直々に主の教えを受け、誰よりも主を愛していると自負していたペテロにしてそうである。これから分かることは、「まさか」が、今の私たちにも起こり得るといふことである。人生とは「まさか」の連続であり、それがいつ起きても不思議ではないからである。

だが、主はペテロをただの一言も責めなかつた。却つて「わたしを愛するか」、「わたしの羊を養いなさい」（ヨハネ一・15 & 17）と言つて彼に迫つたのだつた。ペテロはそれにあらがおうとはしなかつた。いつどこで、どう転ぶか分からない私たちの人生であるが、主は変わらぬ私たちに愛し、私たちと共に歩んで下さることによつて「まさか」の試練を乗り越えさせて下さるのである。

Rev. Tsukasa Sugimura

【わたしたちの教会の歩み】

2005年9月18日、アーバイン日本語キリスト教会は、南オレンジ郡地域の日系人とその関係する方達の救いのために、東洋宣教会北米ホーリネス教団オレンジ郡キリスト教会の伝道所として礼拝を開始しました。杉村宰牧師をはじめ、榑原宣行牧師、加藤伸江姉、佐藤裕士兄と信徒達の協力で毎週礼拝をささげ、伝道と牧会の働きをしております。

【ミッション ステートメント】

アーバイン教会の使命は、罪の中にある人々を救うために十字架について死んで下さり、三日後に復活されたイエス・キリストの歴史的事実を、まだイエス・キリストを知らない日本語を理解出来る人々に、主の大宣教命令（マタイ28：18-20）に従つて宣べ伝え、ホーリネスという愛の信仰を土台として信者達の信仰の成長をうながし、イエス・キリストとの祈り深い生活へと導き、整えられたクリスチャンとすることにあります。